

研究協力のお願ひ

この研究は、大阪医科薬科大学 研究倫理委員会にて審査され、研究機関の長の許可を受けたくうえで実施しております。ご理解・ご協力のほど、よろしくお願ひ致します。

大阪医科薬科大学 病理学教室

記

研究の名称	BNCT (ホウ素中性子捕捉療法) の治療反応性に関与する腫瘍微小環境バイオマーカーの探索
対象	2020 年 6 月 1 日から 2025 年 12 月 31 日までの期間に BNCT を受診された患者さんの BNCT 前の病理組織標本を研究に利用いたします。本学では、100 例を予定しています。
研究期間	研究実施許可日 ~ 2026 年 12 月 31 日
試料・情報の利用 目的及び利用方法	利用目的：新規がん治療法である BNCT (Boron Neutron Capture Therapy：ホウ素中性子捕捉療法) は、従来のがん治療が難しい頭頸部がんで保険診療の承認を受けましたが、実際、どのようながんで有効性が高いのかを予測する検査方法がまだ確立していません。本研究では、BNCT の治療効果を予測する指標 (バイオマーカー) を探るために、BNCT 受診前に行われたがんの診断で採取された試料 (病理組織標本) を使って、がんの特徴と BNCT の治療反応性との関連性を調べます。具体的には、がんの中に含まれている免疫細胞などの正常細胞に注目して、これらの正常細胞で作られるがんの生活環境 (腫瘍微小環境) のどのような特徴が BNCT の治療の効果に強く影響するのかを調べます。

用をいたしません。しかしながら、研究結果が出た後の参加拒否の申し出については、研究の対象から削除することができかねますので、予めご了承ください。

<問い合わせ窓口>

【研究機関】

〒569-8686 大阪府高槻市大学町2番7号

大阪医科薬科大学 病理学教室

担当者 波多野 裕一郎

連絡先 072-683-1221 (代) 内線 2635

研究参加拒否書

大阪医科薬科大学 学長 殿
大阪医科薬科大学病院 病院長 殿

大阪医科薬科大学
研究責任者 波多野 裕一郎 殿

研究の名称	BNCT (ホウ素中性子捕捉療法) の治療反応性に関する腫瘍微小環境バイオマーカーの探索
-------	--

私は、上記研究への参加について検討した結果、研究参加を拒否します。

年 月 日 対象者 住所

氏名 (自署)

ご本人が自署できない場合は、代諾者の方がご記入ください。

代諾者 (続柄:)

住所

氏名 (自署)

